

かながわの交通

2021
10月号

交通安全年間スローガン受賞作品(全日本交通安全協会会長賞)
～一般部門 B～ 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

夕暮れ時 あなたを守る 反射材



秋の全国交通安全運動 出発式 (横浜市中区)



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵! 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和3年9月末現在) ◎県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数
令和3年		15,506	97	17,933
令和2年		14,494	103	16,865
増減数		+1,012	-6	+1,068
増減率		+7.0%	+5.8%	+6.3%

	総数	男	女
県人口	9,242,724	4,584,940	4,657,784
免許人口	5,645,702	3,210,967	2,434,735
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人



ホームページ

(県人口は令和3年9月1日、免許人口は令和3年8月末現在)

着任挨拶

神奈川県警察本部 交通部長 重江 光 一

交通部長の重江でございます。

この秋の人事異動により着任いたしました。

交通安全協会の皆様におかれましては、地域における交通安全活動をはじめ、警察行政各般にわたり御支援、御理解を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、8月末現在の県内の交通事故発生状況につきましては、交通事故で亡くなられた方は、80人と昨年と同じ時期に比べて10人減少し、統計が残る昭和29年以降、過去最少となっております。

しかしながら、発生件数及び怪我をされた方は昨年と同じ時期に比べて増加しており、例年、年末にかけて交通事故が増加する傾向にありますので、交通情勢は依然として厳しい状況にあります。

県内の交通死亡事故の特徴をみますと、亡くなられた方の約6割が自動車乗車中と二輪車乗車中であり、その多くがハンドルやブレーキ操作の誤りによる車両単独事故となっております。

また、年齢別では、65歳以上の高齢者が37人と最も多く、その内の約4割が歩行中の事故となります。

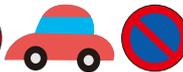
このため、県警察では、交通事故の発生が多い「早朝・通勤」時間帯と、「薄暮・夜間」時間帯での交通指導取締りを強化するとともに、二輪車運転者には、被害軽減対策として二輪車用プロテクターやエアバックジャケットの着用促進を働き掛け、歩行者には、「横断歩道で渡る」「赤信号では渡らない」などの基本的な交通ルールへの遵守について引き続き呼び掛けを行っているところでございます。

会員の皆様におかれましても、悲惨な交通事故を1件でもなくすため、引き続き地域における交通安全意識の普及、高揚にお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、交通安全協会の益々の御発展と会員皆様の御健勝を心から祈念申し上げまして、着任の挨拶とさせていただきます。




違法駐車追放運動



～首都圏放置自転車クリーンキャンペーン～

趣 旨

違法駐車や放置自転車・バイクが交通事故や交通渋滞の原因となっていることから、県民一人ひとりが交通ルールを守り、駐車マナーを向上させることにより、安全で円滑な交通環境を確保するため、県民運動に併せて、関係機関・団体が緊密に連携して、「首都圏放置自転車クリーンキャンペーン」を実施します。

期 間

令和3年10月1日(金)から10月31日(日)までの1か月間

スローガン

自転車の 代わりに置こう 思いやり

重 点

- ・違法駐車への追放
- ・交通ルールの遵守と駐車マナーの向上

交通安全協会の推進事項

関係機関・団体と連携を密にして、違法駐車、放置自転車等の追放気運を盛り上げるとともに、運動の周知を図るため、各種行事等を活用し積極的に広報活動を推進します。



秋の全国交通安全運動実施結果

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日までの10日間行われました。各地区交通安全協会では交通安全運動期間中、地域の実情を踏まえて、地元警察署等と連携し交通安全キャンペーンや街角アドバイスをはじめ、9月30日「交通事故死ゼロを目指す日」の取組などを積極的に実施して運動の周知を図り、多発する二輪車や高齢者の関係する交通死亡事故の抑止を呼びかけました。



また、9月21日には、神奈川県警察による「秋の全国交通安全運動出発式」が横浜市中区山下町「山下埠頭」で行われました。

運動期間中の交通事故（概況）は、前年同期と比べて発生件数、負傷者数は減少しましたが、死者数は増加しました。

■ 期間中の県下の交通事故発生概況

区分	発生件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
本年	570	7	655
前年同期比	-38	+5	-52
増減率(%)	-6.3	+250	-7.4

■ 期間中の全国の交通事故死者数（ワースト順位）

ワースト順位	①	②	③		⑥		
都道府県	神奈川県	滋賀県	東京都	静岡県	岡山県	大阪府	宮崎県
死者数	7	5	4	4	4	3	3
前年同期比	+5	+3	+2	0	+2	-1	+3
							63
							-25



〔伊勢佐木交通安全協会〕



〔津久井交通安全協会〕



〔大和綾瀬交通安全協会〕



〔宮前交通安全協会〕

令和3年度
関東管区警察局長 連名表彰
関東交通安全協会連合会会長
 ～4団体、31名が受賞～

この表彰は、地域、職場等において交通安全活動を積極的に推進し、交通事故防止に功績のあったと認められる団体及び長年にわたり安全運転に努めた無事故の優良運転者に対して行われるもので、本県では次の方々(団体)が受賞されました。

《おめでとうございます》

◎ 交通安全功労団体

- 厚木警察署管内交通安全協会荻野支部 …………… 代表 三栖 幸雄 (厚木警察署管内)
- (一社)神奈川県警親会横須賀支部…………… 代表 只野 司 (横須賀)
- 浜町三丁目町内会 …………… 代表 高野 詔次 (川崎臨港)
- 相鉄ホールディングス(株)…………… 代表 滝澤 秀之 (戸部)

◎ 優良運転者

橋本紳二、柏 延明(磯子)、川田泰正(金沢)、平戸久美子(南)、大島大平(伊勢佐木)、大澤敏夫(神奈川)、井上 進(保土ヶ谷)、福田秀夫(旭)、茅野賢一(青葉)、前原佐内(戸塚)、乗住野延夫(泉)、山田俊也(川崎臨港)、木俣 恵、日暮辰五郎(高津)、菱沼 武、小沢 厚(横須賀)、石井 壽(三浦市)、中川誠治(藤沢市)、飯島 隆(藤沢北)、宮下静雄、尾上弥市(平塚市)、中山政博、鈴木かづゑ(小田原)、橋本利男、長澤盛允(厚木警察署管内)、鴨下末雄、松本博光(大和綾瀬)、倉橋 聖、小野光正(海老名市)、中静光男(相模原)、井上文男(津久井)
 (敬称略)

第44回「自動車なんでも相談所」の開設

自動車の使用上及び利用上で困っていること、アドバイスの欲しいことなど自動車全般について、何でも相談してください。相談は無料です。

相談日時 11月4日(木)・5日(金)
 両日 午前11時～午後5時

相談場所 横浜駅東口「新都市プラザ」
 (そごう地下2階正面入口前)

相談内容 ①自動車の売買に関すること
 ②自動車の故障、整備・車検に関すること ③バス、タクシー利用上の意見・要望
 ④荷物の運送や引越の相談 ⑤交通事故や自動車の税金に関すること

相談員 共催・後援団体の担当者等
主催 一般社団法人神奈川県自動車会議所
共催 公益財団法人神奈川県交通安全協会等
後援 関東運輸局神奈川運輸支局等



交通事故の悲劇に学ぶ ⑨6

●「私が奪ってしまった命の重さ」 運送業(47歳)

ある年の夏、高速道路で私は大事故を起こしてしまいました。

事故当日の早朝、私は大阪で大型トラックに最大積載量いっぱい荷物を積み込み、荷主に伝票を頂いた後、配達先の工場へ向けて出発しました。この仕事にも慣れ、新車の大型トラックに乗務することになったことから、気持ちも浮かれています。そして、自分は事故など起こさないという、何の根拠もない自信も持っていました。

そのような自信もあって、私は現場付近では工事のため、速度規制がかかっていたにもかかわらず、時速90キロで走行しながらスマートホンの地図アプリを操作し、自分が降りるインターチェンジを確認しようとしていました。そのため、道路工事作業で止まっていた車両に気づくのが遅れ、慌ててハンドルを切りましたが間に合わず、その工事車両に衝突してしまいました。事故により私は意識を失い、病院に搬送され入院しました。

入院中、事故の状況が気になり尋ねましたが、誰も教えてくれませんでした。退院の日、病室を出ると警察の方が迎えに来ていました。その時、母が私に「一緒に帰れないよ」と言った悲しそうな顔を、私は今でも忘れられません。

警察での取調べで知らされた事故の状況は悲惨なものでした。工事のために止まっていた工事車両4台に衝突し、高速道路で作業していた1人の方の尊い命を奪い、4人の方に重傷を負わせてしまいました。さらに、衝突した衝撃で大破した私のトラックと工事車両に載っていた荷物が高速道路高架下の国道に落下したため、国道にいた4人の方にも重傷を負わせてしまう大惨事を起こしたということでした。事故の内容を知り、私は取り返しのつかないことをしてしまった、これからどうしたらいいのだろうと目の前が真っ暗になりました。

その後、取調べや現場検証も終わり、拘置所に移送となり、そこで公判を待つこととなりました。公判を待つ間にクリスマスを迎えました。その日の夕食に出されたケーキを見て、亡くなった被害者はもう二度と家族と一緒にケーキを食べることはできないんだ。今ごろ子供さんはお父さんとクリスマスと一緒に過ごせなくて悲しい思いをしているだろう、そう思うと、申し訳なくて涙が出てきました。

そして、私の2回目の公判が行われました。1回目の公判は、訴因変更のため、5～10分で終わったので、私にとっては初公判のようなものでした。公判で検事さんの読まれる事故の内容や写真では私の知らないことも多くありました。亡くなった被害者の奥様の意見陳述書が読まれ、私は事故後初めて亡くなった被害者の方を知りました。家族思いの優しい方であったこと、家族で旅行に行ったり、食事に行ったり、とても仲の良い家族で幸せに生活していたこと、また、お子様にとても優しい方であったことを知りました。私がお子様の陳述書でショックを受けたのが、御遺体の損傷があまりにも激しく、お子様にお別れをさせてあげることのできない状態であったということでした。私は被害者の方の命を奪ってしまっただけでなく、御遺族との最後のお別れさえも奪ってしまいました。御遺族の方の悲しみ、怒り、無念の思いを知り、私は涙が止まらなくなりました。自分の罪の重さを改めて感じ、「私が死ねばよかったのに、なぜ私は生きているんだ」と心から思いました。私は公判の最



イラストは本文とは関係ありません

後に「本当に申し訳ありません」と言うのが精一杯でした。

年が明け、私に言い渡された判決は、過失運転致死傷、禁固3年2月でした。

亡くなられた被害者の方や、御遺族の方、重傷を負わせてしまった被害者の方々には本当に申し訳ないと心から思いました。私が起こした事故によって、勤めていた運送会社には計り知れない損害と迷惑を掛けてしまいました。それにもかかわらず、今も私の事故の処理や御遺族や被害者の方々への対応にあたってくれています。そして私に「対応はしっかりやっておきます。今自分にできることを精一杯やって下さい。体に気をつけて下さいね」と言って下さり、私は申し訳ない思いと感謝でいっぱいになりました。

両親、妹にも大変な迷惑を掛けてしまいましたが、私のことを心配してくれ「しっかりと反省してきなさい。ちゃんと待っていてあげるから」と言ってくれています。

私は、会社も両親や妹も私の事故の被害者であると思っています。私は本当に多くの人の人生を滅茶苦茶にしてみました。

私は今、市原刑務所で受刑生活を送り、交通安全指導や被害者の視点を取り入れた教育等の改善指導を受けています。そして、そういった教育の中で、改めて自身の犯した罪と向き合い、今後どのように被害者の方に謝罪し、償っていくべきかを考えています。しかし、私の起した事故で亡くなった被害者の方や御遺族の方、重傷を負った被害者の方々の悲しみ、苦しみ、そして心に負った深い傷は決して癒えることはないと思います。

償いは刑に服したら終わりではないと思います。本当の償いは出所してから始まると私は思っています。どう償っていくか、答えはまだ出ていませんが、自分にできることを精一杯やっていきたいと思っています。そして、自身の犯した罪を背負い生涯償っていこうと思っています。

最後に、このような大事件を起こした私が言えることではありませんが聞いて下さい。

事故を起こしてからでは遅いのです。自分が今、握っている車のハンドルは命のハンドルだと思って下さい。車は大変便利なものですが、ハンドルを握っている人の気持ちや行動で、大変な凶器になってしまうことを忘れないで下さい。

どうかお願いします。私のような加害者に決してならないで下さい。

自転車会員入会およびサイクル安心保険加入のご案内

全日本交通安全協会の「自転車会員」は、国内で自転車を利用される方およびその保護者の方など、どなたでも入会（無料）できます。自転車会員にご入会いただくと「サイクル安心保険」にご加入いただけます。

国内で自転車を利用される方およびその保護者の方など、どなたでも入会できます。自転車会員にご入会いただくと「サイクル安心保険」にご加入いただけます。
（注）保険金の支払方法は任意で選択可能。【この保険のあらましは裏面に記載されていますので、必ずご確認ください。】

自転車事故補償コース

自転車総合保険
05歳～99歳、自賠率130%

	プランA 基本	プランB 個人向け	プランC 家族向け
賠償責任 補償額	1億円 どのプランもご家族全員補償します！		
ケガの補償	補償されません	死亡・後遺障害保険金 1,000万円 入院保険金(日額) 3,000円	死亡・後遺障害保険金 1,000万円 入院保険金(日額) 6,000円 死亡・後遺障害保険金 850万円 入院保険金(日額) 6,000円 <small>(配偶者その他の親族は同額補償)</small>
1年間の掛金 (一括払)	Web申込み 1,670円 郵送申込み 1,870円	Web申込み 2,690円 郵送申込み 2,890円	Web申込み 4,370円 郵送申込み 4,570円

Webからのお申込みがお得！
ご家族全員を補償！一人あたりの掛金が割安に！

加入者と家族の補償範囲

加入者とご家族（「自転車会員」および「サイクル安心保険」にお申込みする方）はプランCの家族プランの場合、ご家族に応じておられるお世帯主と1名様まで、ご家族の人数になります。
 親戚等が同居する場合は、3名以内の人数が対象となります。下記の内容にはご加入者様ご自身の補償範囲の範囲にのみ加入の可否を判断します。
（注）ご加入者様は、ご加入者様ご自身の補償範囲の範囲に、ご加入者様ご自身の補償範囲の範囲に加入していただく必要があります。ご加入者様ご自身の補償範囲の範囲に加入していただく必要があります。ご加入者様ご自身の補償範囲の範囲に加入していただく必要があります。ご加入者様ご自身の補償範囲の範囲に加入していただく必要があります。

交通傷害ワイド補償コース

傷害総合保険
15歳～99歳、自賠率130%

	プランD 基本	プランE 個人向け	プランF 家族向け
賠償責任 補償額	3億円 どのプランもご家族全員補償します！		
ケガの補償	死亡・後遺障害保険金 50万円 補償されません	死亡・後遺障害保険金 500万円 入院保険金(日額) 6,000円 <small>手術保険金 入院中の日額：60,000円 外来の日額：30,000円</small>	死亡・後遺障害保険金 500万円 入院保険金(日額) 6,000円 <small>手術保険金 入院中の日額：60,000円 外来の日額：30,000円</small> 死亡・後遺障害保険金 300万円 入院保険金(日額) 6,000円 <small>手術保険金 入院中の日額：60,000円 外来の日額：30,000円</small> <small>(配偶者その他の親族は同額補償)</small>
1年間の掛金 (一括払)	Web申込み 2,030円 郵送申込み 2,230円	Web申込み 4,290円 郵送申込み 4,490円	Web申込み 7,140円 郵送申込み 7,340円

Webからのお申込みがお得！
ご家族全員を補償！一人あたりの掛金が割安に！

申込方法

1 Webの場合 クレジットカード決済

Webサイトから まずは検索ください！
 全日本交通安全協会 自転車会員 検索

モバイルから
 右記のQRコードからアクセスしてください。



2 郵送の場合 口座振替

Webサイトから申込書類をダウンロードし、必要事項をご記入のうえご送付ください。

★このご案内は概要です。詳細はWebサイト上のパンフレットをご覧ください。

問い合わせ先(保険会社等の相談・苦情・連絡窓口) [受付時間] (営業店・代理店ともに) 平日 午前9時～午後5時

サイクル安心保険コールセンター 取扱代理店(幹事) 株式会社インシュアランスサービス 自転車保険担当窓口 TEL 03-4590-1519
 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-9寿ビル2F

引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 営業開発部第二課 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン本社ビル14階 TEL 03-3349-3578
 団体連絡先 一般財団法人 全日本交通安全協会 自転車会員係 TEL 03-6261-2927 [受付時間] 平日：午前9時15分～午後5時

この人

186



平塚市交通安全協会
会長
中村 晃久さん
なかむら てるひさ



平成28年10月から一般財団法人平塚市交通安全協会会長としてご活躍中の中村晃久さんをご紹介します。

会長は、昭和12年に福岡県福岡市に生まれ、大学を卒業されてから平塚市に居住することとなり、昭和45年に有限会社中村設備を設立しました。その当時は、急激な車社会の訪れとともに、交通事故が多発し、交通死亡事故が激増したことで、会社経営の傍ら交通安全活動に関心を抱いて、平塚市交通安全協会豊田支部の交通指導員として委嘱を受けました。

毎月の交通安全日や各季の交通安全運動では、指定場所において交通指導や見守り活動を行うほか、全国民が注目するお正月恒例の箱根駅伝大会では、36年もの長い間、選手の走路確保や観衆の交通誘導、事故防止などの交通対策に従事し、その円滑な競技の進行に寄与しています。

平成19年に指導部長に就任してからは、市内で行われる「渋田川桜

まつり」「緑化まつり」「よきこい祭り」「湘南ひらつか七夕まつり」等各種イベントでは、交通指導員のリーダーとして開催前から終了まで交通対策に従事しますが、特に七夕まつりは、帰宅が翌日になるなど長時間に渡り精力的に活動し、ボランティア精神を遺憾なく発揮、地元にご貢献してきました。

会長は温厚篤実、品行方正な人柄であり、卓越した指導力に基づくこれまでの数々の活躍・功績が認められて、平成26年には「交通栄誉章緑十字金賞」を令和元年には、神奈川県民功労賞を受賞しています。

毎月ゴルフを楽しみ、毎週将棋に精進するなど、年齢を全然感じさせない会長には、今後も、交通安全協会の運営に指導力を発揮して「交通事故ゼロ」「地域の安全」に一層のご尽力をいただくとともに、健康に留意され、更なるご活躍を願う次第であります。

(取材協力：平塚市交通安全協会)

こんにちは
「(一財)中原交通安全協会」です

中原交通安全協会を紹介するのは4回目になります。

初回の2009年は、中原区は川崎市我真ん中にあり、多摩川のたまちゃんて有名になりました(アザラシのたまちゃん覚えてますか?)とご紹介しました。

2013年には50階以上のマンションが次々と建設され街の様子も、人の流れも日々変化している活気ある地域とお伝えしました。

2017年には映画「シン・ゴジラ」で踏みつぶされ話題となった、武蔵小杉ですとお伝えいたしました。

今でもマンションの建設ラッシュが続き、たまに武蔵小杉にくる方は車で迷子になっています。交通が便利になり、街がきれいになる

のは良い事なのですが、昔ながらの面影がなくなってしまうのはとてもさみしいです。

そして、以前から変わらないのが自転車の事故が多い事です。中原区は平坦で狭い道が多いうえに、自転車に乗る人が多い地域です。

特にコロナ禍で通勤通学に自転車を利用する人が増えました。

また、便利な電動自転車の登場で自転車のスピードもアップしています。

昨年からは駅前でのイベントや自転車教室等の開催も減っていますが、こんな時だからこそ地元密着の推進委員や指導員のお力をお借りし、歩行者とぶつかったら自転車側も加害者に



なることが有ること、大人が子ども達の見本になることを地道に広報しています。

警察、行政、関係団体、そして新たに中原区の住民となった方も巻き込みながら全員で力を合わせ中原区から自転車の事故が無くなるよう活動を続けてまいります。

(奥山 記)

地区交通安全協会の活動紹介



大船 今泉地区での通学児童に対する保護誘導活動



足柄 中井町役場周辺での交通安全キャンペーン



逗子 逗子駅周辺での交通安全キャンペーン



相模原 警察署前での交通安全キャンペーン



横浜水上 警察署周辺での交通安全キャンペーン



藤沢市 市役所周辺での交通安全キャンペーン



厚木警察署管内 厚木中央公園前での自転車・二輪車街頭点検



鎌倉 滑川交差点前での交通安全キャンペーン

交通安全活動

賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- (株) イワサキ _____ 横浜市泉区和泉中央北
- 楠原輸送(株) _____ 横浜市神奈川区東神奈川
- 川崎運送(株) _____ 川崎市川崎区元木

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

インフォメーション

- 自転車安全教育指導員講習会 _____ 11月12日(金) 辻堂交通公園
- 自転車安全教育推進委員会・二輪車安全運転推進委員会 _____ 11月19日(金) 県協会会館
- 二輪車安全運転講習会 _____ 11月20日(土) 運転免許センター